

よめい
ねずみの嫁入り

楠山正雄

いえ くら なか こめ も むぎ も あわ も
むかし、むかし、ある家のお倉の中に、お米を持って、麦を持って、粟を持って、

まめ も く かね も す
豆を持って、たいそうゆたかに暮らしているお金持ちのねずみが住んでおりました。

こども かみ ねが おんな こ う こ
子供がないので神さまにお願いしますと、やっと女の子が生まれました。その子

おお うつく くに
はずんずん大きくなって、かがやくほど美しくなって、それはねずみのお国でだれ

ひとり にほんいち むすめ
一人くらべるもののない日本一のいい娘になりました。

なかま み むすめ むこ
こうなると、もうねずみの仲間には見わたしたところ、とても娘のお婿さんに

もの むすめ
するような者はありませんでした。ねずみのおとうさんとおかあさんは、「うちの娘

にほんいち むすめ なん にほんいち むこ
は日本一の娘なのだから、何でも日本一のお婿さんをもらわなければならない。」

い
と言いました。

よ なか たか たか そら
そこでこの世の中でだれがいちばんえらいかという、それは高い高い空の上

せかいじゅう て ひ ほか
から世界中をあかるく照らしておいでになるお日さまの外にはありませんでした。

むすめ つ てん のほ
そこでおとうさんはおかあさんと娘を連れて、天へ上っていきました。そして

ひ ひ ひ よ なか かた
お日さまに、「お日さま、お日さま、あなたは世の中でいちばんえらいお方です。

むすめ よめ くだ
どうぞわたくしの娘をお嫁にもらって下さいまし。」

と、いって、ていねいにおじぎをしました。

老鼠嫁人

楠山正雄

從前、從前、某個人家中的倉庫裡，住著一隻擁有米、麥、小米、豆子，過著極其富裕生活的有錢老鼠。

因為沒有小孩，所以祈求神明賜予孩子，終於生出了一個女孩。這孩子很快的長大，美的閃閃發亮、成為在老鼠國度裡無人可比，日本最美的姑娘了。

如此一來，在同是老鼠同伴之中環視一番，還真是找不到可以匹配的女婿。老鼠爸爸媽媽說「我家的女兒是日本第一美的女兒、怎樣也要找個日本第一的人來當女婿。」

在這世界上誰是最偉大的呢，除了高高掛在天空上可以照亮世界的太陽先生之外，就別無他人了吧」。所以老鼠爸爸媽媽就帶著女兒上天去了。很恭敬對著太陽先生鞠躬說道：「太陽先生、太陽先生、您是這世界上最偉大的人，懇請收下我的女兒做妻子吧」。